

## サウンディング調査（対話型市場調査）について（案）

全国の教育機関に対して、跡地において、市場性の有無やアイデアを把握するとともに、参加しやすい公募条件の設定を行うため調査を行う。

### 1 調査対象

全国の看護系を除く教育機関

※看護系は安佐准看護学院と機能が重複するため除外する。

※広く教育機関を対象に調査を実施し、医療・福祉系の学校の意向を確認することと併せて他種の教育機関の意向も確認する。

### 2 主な調査内容

- (1) 跡地で運営する学部や職員数、学生数
- (2) 活用スケジュール（事業開始時期など）
- (3) 想定される地域貢献（雇用、開放スペースなど）
- (4) 賃借・取得条件
- (5) その他跡地活用に関する意見、要望 等

### 3 調査の進め方

- ・ 昨年調査を実施した県内教育機関には、状況が変わっている可能性もあるため、改めて案内する。  
また、全国の教育機関を対象とするため、広島市のホームページへの掲載、報道機関等への情報提供をはじめ、遊休資産活用の公募が多く掲載されるホームページへの掲載を業務委託するなどし、調査の実施を広く周知する。
- ・ 調査の公表から結果のとりまとめまで、3か月以上要するため、状況に応じて協議会に中間報告を行う。

### 4 スケジュール

	令和元年									2年	3年	4年	5年
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
市	← 公表		← 市場調査とりまとめ			← 結果の公募内容の検討			← 公募契約		← 南館の解体		
教育機関										← 設置認可申請準備		← 設置認可手続き	← 施設整備